

日本史

【問題1】 格式の編纂に関する史料を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。（史料は一部省略したり、書き改めたりしたところもある）

蓋し聞く、**㉑**律は懲肅を以て宗と為し、**㉒**令は勸誡を以て本となす。**㉓**格は則ち時を量りて制を立て、**㉔**式は則ち闕けたるを補ひ遺れるを拾ふ。……

古は世質時素にして法令未だ彰ならず。無為にして治まり、肅せずして化す。**㉕**推古天皇十二年に暨び、**㉖**上宮太子親ら を作り、国家の制法茲より始まる。降りて**㉗**天智天皇元年に至り、令 **廿** 二卷を制す。世人の所謂 朝廷の令なり。爰に文武天皇の大宝元年に逮りて、贈太政大臣正一位藤原朝臣 、勅を奉りて**㉘**律六卷、令十一卷を撰す。養老二年、復た同大臣 、勅を奉りて**㉙**更に律令を撰し、各十卷と為す。今世に行ふ律令は是なり。

（ 類聚三代格・**㉚**弘仁格式序 ）

問1 下線部**㉑**・**㉒**・**㉓**・**㉔**の「律・令・格・式」に関する記述として誤っているものを、次の**㉑**～**㉔**のうちから一つ選びなさい。

- ① 律により刑法が定められ、裁判所に当たる五衛府が設置された。
- ② 令により人民の租税・労役に関する規定が定められた。
- ③ 格は詔勅や太政官符などの形で出された。
- ④ 式により律・令・格の施行細則が定められた。

問2 下線部**㉕**の「推古天皇」に関する記述として誤っているものを、次の**㉑**～**㉔**のうちから一つ選びなさい。

- ① 推古天皇は日本初の女性天皇である。
- ② 推古天皇の時代に初めて遣隋使が派遣された。
- ③ 推古天皇の時代に仏法興隆の詔が出された。
- ④ 推古天皇の時代に稗田阿礼が『古事記』を完成させた。

問3 下線部**㉖**の「上宮太子」（聖徳太子）に関する記述として誤っているものを、次の**㉑**～**㉔**のうちから一つ選びなさい。

- ① 聖徳太子は推古天皇の時代に摂政となつたとされる。
- ② 三経義疏は聖徳太子の撰と見られている。
- ③ 聖徳太子は鞍作鳥を五経博士に任命した。
- ④ 聖徳太子は法隆寺を建立した。

問4 にあてはまる語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 三世一身法
- ② 八色の姓
- ③ 冠位十二階
- ④ 憲法十七箇条

問5 下線部㉔の「天智天皇」に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 天智天皇は日本初の戸籍である庚午年籍を作成した。
- ② 天智天皇は即位後ただちに改新の詔を出した。
- ③ 天智天皇は飛鳥寺を建立した。
- ④ 天智天皇は山背大兄王を滅ぼして権力集中をはかった。

問6 にあてはまる語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 大和
- ② 伊勢
- ③ 河内
- ④ 近江

問7 にあてはまる語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 鎌足
- ② 不比等
- ③ 仲麻呂
- ④ 道長

問8 下線部㉕の「律六卷、令十一卷」(大宝律令)に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 大宝律令は隋の永徽律令を手本として作られた。
- ② 大宝律令の制定以前は、飛鳥浄御原令が施行されていた。
- ③ 大宝律令の制定を契機として、地方分権が強力に推進された。
- ④ 大宝律令は平城京遷都にあわせて公布された。

問9 下線部①の「更に律令を撰し、各十巻と為す」(養老律令)に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 養老律令は大宝律令を大幅に改変して作られ、成立後ただちに施行された。
- ② 養老律令では、神々の祭祀をつかさどる組織として神祇官を置くことを定めている。
- ③ 養老律令では、太政官のもとに八省を置くことを定めている。
- ④ 養老律令では、地方組織として国・郡・里を置くことを定めている。

問10 下線部①の「弘仁格式」が成立した時の天皇である嵯峨天皇に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 嵯峨天皇は源頼義に蝦夷制圧を命じた。
- ② 嵯峨天皇は解由状の接受の審査に当たる勘解由使を設けた。
- ③ 嵯峨天皇は平安京内の警察に当たる檢非違使を設けた。
- ④ 嵯峨天皇は『古今和歌集』の編纂を命じた。

【問題2】中世の社会に関する次の文章を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

元と日本とのあいだには、④鎌倉時代以後に両国の商船の往来こそあったが、蒙古襲来ののちも正式な国交はなかった。しかし、南北朝の合一を実現したのち、⑥足利義満は明に使者を派遣して国交を開いた。15世紀後半、幕府の衰退とともに、貿易の実権をめぐって、堺の商人と結んだ細川氏と博多の商人と結んだ大内氏は激しく争い、1523（大永3）年には□アで衝突をおこした。この争いに□イが勝利して貿易を独占したが、16世紀半ばに□イは滅亡し、勘合貿易も廃絶した。このころ、③倭寇の活動がふたたび活発化した。

朝鮮半島では、1392（明德3）年に李成桂が高麗を亡して朝鮮を建て、義満に通交と倭寇の禁止とを求めてきた。義満もこれに応じ、両国のあいだに国交が開かれた。①日朝貿易は②応永の外寇により一時中断したが、16世紀まで活発におこなわれた。しかし、日朝貿易は、1510（永正7）年に④三浦の乱がおこってから、しだいに衰えていった。

琉球では、12世紀頃、各地の首長である□ウがグスクを拠点として勢力を広げていき、やがて、山北・中山・山南の3地方勢力（三山）に統合されていった。1429（永享元）年、□エ王の尚巴志が三山を統一し、琉球王国をつくり上げた。

一方、14世紀ごろ、人びとは本州から、□オと呼ばれた北海道の南部に進出し、各地の海岸に港や⑧館を中心にした居住地をつくった。彼らは和人といわれ、古くから北海道に住むアイヌと交易をおこなった。和人の進出によってしだいに圧迫されていったアイヌは、1457（長祿元）年、大首長□カを中心に蜂起したが、蠣崎（武田）氏によって制圧された。

問1 下線部②に関する次の記述Ⅰ～Ⅲについて、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 □11

- Ⅰ 建長寺船の派遣は鎌倉幕府の許可を得ずにおこなわれた。
- Ⅱ 足利尊氏・直義兄弟は、夢窓疎石の勧めで、天龍寺船を派遣した。
- Ⅲ 1976年に韓国新安沖で発見された沈没船（新安沈船）は、14世紀の東福寺造営料唐船とみられている。

- ① I—正 II—誤 III—正
- ② I—正 II—誤 III—誤
- ③ I—誤 II—正 III—正
- ④ I—誤 II—正 III—誤

問2 下線部⑥は西暦何年の出来事であるか、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 1392年
- ② 1397年
- ③ 1401年
- ④ 1404年

問3 に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アー寧波 イー大内
- ② アー寧波 イー細川
- ③ アー澳門 イー大内
- ④ アー澳門 イー細川

問4 下線部⑦に関連して、後期倭寇に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 後期倭寇は明の海禁政策に反して中国南部で密貿易をおこなった。
- ② 後期倭寇の構成員は、『倭寇図巻』に描かれている通り、すべて日本人であった。
- ③ 後期倭寇の活動は豊臣秀吉が海賊取締令を出して禁止するまで続いた。
- ④ 後期倭寇は北方遊牧民の侵入とともに明衰退の一因ともなった。

問5 下線部⑧の「日朝貿易」における主な輸入品として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 大藏経
- ② 木綿
- ③ 人参
- ④ 刀剣

問6 下線部⑨の「応永の外寇」に関連して、1419年に朝鮮軍が倭寇の本拠地と考えて襲撃した地名として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 壱岐
- ② 肥前
- ③ 筑前
- ④ 対馬

問7 下線部㉑の「三浦の乱」に関する次の記述Ⅰ～Ⅲについて、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 17

- Ⅰ 三浦とは富山浦（釜山）・乃而浦（齊浦）・塩浦（蔚山）をさす。
- Ⅱ 三浦に住む日本人には種々の特権が与えられており、それを不服とした朝鮮の役人が暴動をおこした。
- Ⅲ 三浦には日本人使節接待のために倭館が設けられていた。

- ① Ⅰ—正 Ⅱ—正 Ⅲ—誤
- ② Ⅰ—正 Ⅱ—誤 Ⅲ—正
- ③ Ⅰ—誤 Ⅱ—正 Ⅲ—誤
- ④ Ⅰ—誤 Ⅱ—誤 Ⅲ—正

問8 ウ エ に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 18

- ① ウ—按司 エ—山北
- ② ウ—按司 エ—中山
- ③ ウ—館主 エ—山北
- ④ ウ—館主 エ—中山

問9 下線部㉒に関連して、道南十二館のなかで、14世紀末から15世紀初め頃に埋められた中国銭が合計約39万枚出土したのはどこか、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 19

- ① 志苔館
- ② 花沢館
- ③ 茂別館
- ④ 比石館

問10 オ カ に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 20

- ① オ — 蝦夷ヶ島 カ — コシャマイン
- ② オ — 蝦夷ヶ島 カ — シャクシャイン
- ③ オ — 択捉島 カ — コシャマイン
- ④ オ — 択捉島 カ — シャクシャイン

【問題3】寛永期の文化に関する次の文章を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

寛永期前後の幕藩体制が安定するころから新しい傾向の文化があらわれはじめた。

学問の分野では、朱子学を中心とする儒学がさかんになった。主に①五山の学僧らが学んでいた朱子学の啓蒙に努めた人物の一人である②藤原惺窩の門人に林羅山がいる。林羅山は③アに用いられ、④彼の子孫は代々幕府に仕えて学問と教育を担うことになった。

⑤狩野派からは狩野探幽が出て、幕府の御用絵師となるも、彼の子孫は狩野派の伝統を超克することはなかった。京都では、⑥俵屋宗達や⑦本阿弥光悦がすぐれた作品を世に出した。

文禄・慶長の役の際に、諸大名が連れ帰った朝鮮人陶工によって伝えられた登り窯や⑧イの技術によって陶磁器の生産が盛んになったのもこの頃である。

文芸の分野では、民衆文化として⑨ウが現れ、⑩連歌から独立した俳諧では松永貞徳の流れをくむ貞門派が流行した。

問1 下線部①の「五山」に関する次の文の正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 21

X 足利義満が相国寺を建立した後、それまで筆頭であった南禅寺を別格とし、天龍寺・相国寺・建仁寺・東福寺・万寿寺が京都五山とされた。

Y 鎌倉五山は建長寺を一位とし、以下、円覚寺・寿福寺・浄智寺・浄妙寺という序列を足利義満が幕府の官寺として制度化した。

- ① X 正 Y 正
- ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正
- ④ X 誤 Y 誤

問2 下線部②の「藤原惺窩」に関連する文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 22

- ① 藤原惺窩は、相国寺の僧となり朱子学を学んだ。
- ② 藤原惺窩が学んだ朱子学は南宋の朱熹が大成した儒学の一派で、日本には室町時代に伝わった。
- ③ 藤原惺窩は播磨国の出身である。
- ④ 藤原惺窩を祖とする京学派には林羅山の他に新井白石や室鳩巢らがいる。

問3 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 徳川家康
- ② 徳川綱吉
- ③ 徳川家宣
- ④ 徳川吉宗

問4 下線部㉓の「彼の子孫」として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 林鶯峰
- ② 林子平
- ③ 林銑十郎
- ④ 林家正蔵

問5 下線部㉔の「狩野派」に関する文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 狩野永徳の門弟である狩野山楽は、豊臣秀吉の小姓出身である。
- ② 狩野派とは、狩野正信・元信父子によって成立した漢画系の流派である。
- ③ 狩野元信の息子である狩野永徳は、安土城や聚楽第の障壁画を描いた。
- ④ 織田信長から上杉謙信に贈られたものと伝えられている『洛中洛外図屏風』は、狩野永徳の作である。

問6 下線部㉕の「俵屋宗達」の作品として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① (建仁寺) 風神雷神図屏風
- ② 秋冬山水図
- ③ 大徳寺方丈襖絵
- ④ 智積院襖絵

問7 下線部①に関連して「本阿弥光悦」が秀作を残した楽焼に関する文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 27

- ① 12世紀におこったと伝えられ、『一遍上人絵伝』にも描かれた釉薬を用いない素朴な陶器である。
- ② 18世紀に一度衰えたが、19世紀はじめに再興し、赤絵が中心となる。
- ③ 白磁の製法を取り入れた様々な色彩の染付が特徴であったが、後に酒井田柿右衛門の赤絵でよく知られるようになる。
- ④ 楽焼の正統は京都の楽家が焼いたものを指し、聚楽焼ともいう。

問8 イに入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 28

- ① 石炭
- ② 絵付
- ③ 反射炉
- ④ 煉瓦

問9 ウに入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 29

- ① 浮世草子
- ② 御伽草子
- ③ 仮名草子
- ④ 枕草子

問10 下線部⑧の「連歌」に関する文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 30

- ① 『閑吟集』が勅撰集と同格と見なされて以降、連歌は和歌と対等な地位を築いた。
- ② 二条良基によって規則書『応安新式』が制定された。
- ③ 連歌を詠むことを職業とする連歌師が各地を遍歴したことで、地方の大名や武士・民衆の間に広まった。
- ④ 連歌とは、和歌を上句と下句に分けて次々に句を継いでいく共同作品である。

【問題4】開国期について述べた次の文章を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

1853（嘉永6）年6月、アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーが、いわゆる④黒船4隻を率いて浦賀沖にあらわれた。ペリーは□ア□大統領の国書を幕府に提出し開国を求めると、来年春の再訪を表明し退去した。翌1854（安政元）年1月、ペリーは7隻の艦隊を率いて来航し、幕府に条約の締結をせまった。その威力に屈した幕府は⑥日米和親条約を結び、200年以上にわたって続いた③鎖国政策を完全に転換させた。

その間、幕府においても大きな変化があった。老中首座□イ□は従来の方針をかえ、朝廷に報告をおこない、諸大名や幕臣からも意見を聞き挙国的な対策を立てようとしたのである。□イ□は、④前水戸藩主徳川斉昭を幕政に参画させるなどの改革を進めた。いわゆる⑤安政の改革である。

1856（安政3）年、日米和親条約に基づきハリスが初代アメリカ総領事として来日すると、ハリスは通商条約の締結を強く求めた。幕府は条約調印の勅許を求めたが、朝廷では攘夷の空気が強く、勅許は得られなかった。そのため、大老□ウ□は勅許を得られないまま、1858（安政5）年、長崎や①兵庫の開港などを定めた日米修好通商条約の調印を断行した。この条約は、治外法権や⑧関税自主権の欠如が明記されるなど不平等なものであった。

この条約により、⑥居留地貿易が始まった。貿易は大幅な輸出超過となり、物価が上昇し人びとの生活を圧迫した。また、日本と外国の金銀比価の違いから多量の金貨が海外へ流出し、さらに物価上昇に拍車をかけた。そのため貿易に対する反感が高まり、激しい攘夷運動がおこる一因となった。

問1 下線部④の名前の由来として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 □31□

- ① ペリーの軍服が黒色だったから。
- ② 黒煙を盛んに吐き出したから。
- ③ 船体が黒塗りだったから。
- ④ 真夜中に浦賀沖へ現われたから。

問2 □ア□に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

□32□

- ① フィルモア
- ② ウィルソン
- ③ アイゼンハワー
- ④ ニクソン

問3 下線部⑥で開港が認められた2か所の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 下田・箱館
- ② 箱館・大坂
- ③ 大坂・新潟
- ④ 新潟・下田

問4 下線部⑦に関連して、安政期に日本が和親条約を結んだ国として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① イギリス
- ② イタリア
- ③ オランダ
- ④ ロシア

問5 とに入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① イ：井伊直弼 ウ：松平春嶽（春嶽）
- ② イ：松平慶永（春嶽） ウ：堀田正睦
- ③ イ：堀田正睦 ウ：阿部正弘
- ④ イ：阿部正弘 ウ：井伊直弼

問6 下線部⑧に関連して、水戸脱藩士が中心となって起こした事件として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 坂下門外の変
- ② 桜田門外の変
- ③ イギリス公使館焼打ち事件
- ④ 東禅寺事件

問7 下線部⑨の説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 海軍伝習所や洋学所を設立した。
- ② 江戸湾に台場（砲台）を築いた。
- ③ 大船建造の禁を解禁した。
- ④ 改革に反対した橋本左内らを弾圧した。

問8 下線部①の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

38

- ① 横浜港とともに最初の居留地が設けられた。
- ② 居留地は兵庫港東隣の神戸村に設けられた。
- ③ 他港より輸出入額が圧倒的に多く、幕末期貿易の80%を占めた。
- ④ 神戸近郊の生麦で、イギリス人が薩摩藩士によって殺傷された。

問9 下線部②に関連して、日本が日米新通商航海条約を結び関税自主権を回復した年として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 39

- ① 1889年
- ② 1894年
- ③ 1911年
- ④ 1931年

問10 下線部③に関連して、日本からの輸出品に占める割合が最も高かったものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 40

- ① 生糸
- ② 蚕卵紙
- ③ 茶
- ④ 綿織物